

(様式1)

令和元年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
富山県ゴルフ練習場 企業局経営管理課

2 施設所在地
富山市松木573-2

3 施設設置年度
平成3 年度

4 設置目的
住民福祉の向上と産業の健全な発展に寄与するため

5 施設概要

- ・敷地面積 27,413.94㎡
- ・クラブハウス 306.32㎡
フロント、ラウンジ、会議室、応接室、事務室、シャワー室、喫茶室等
- ・打席棟 1,409.50㎡
64打席（1階32打席、2階32打席）※全打席オートティーアップシステム導入
- ・フェアウェイ(距離200m) ※全面天然芝、県内最長
- ・パター等練習場（グリーン、バンカー各一箇所）
- ・駐車場（100台）

6 指定管理者
㈱ホクタテ・㈱中条・㈱柴崎農園共同体

7 指定期間
5 年
平成30年4月1日 ～ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

H27	H28	H29	H30	R1
66,067	63,123	52,901	51,112	59,107

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H27	H28	H29	H30	R1
72,360	68,150	57,882	54,434	65,146

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H27	H28	H29	H30	R1
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・平成30年度と比較して令和元年度は利用者数、利用料金収入ともに増加した。令和元年度は暖冬で冬期の利用者数が平成30年度よりも多かったことや、設備の故障による長期休業等、大きなトラブルなく営業できたためであると考えられる。(平成30年度は、平成29年度冬期の大雪によるネット破損のため例年、利用者の多い4月の営業を18日まで中止していた。)

・引き続き、利用者からの要望の具体化、友の会会員増に向けた努力、イベント内容の充実等により、利用者数及び収入の増に努めてもらいたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

平成24年度から健康器具や血圧計、ドライミスト、スポットクーラーの設置、バンカー階段設置、飛距離マップの表示を行っているほか、スイングチェッカー等の無料貸出等も行っている。

そのほか令和元年度には、開設28周年記念感謝祭としてプロによる無料レッスンを実施したほか、熱中症予防のため来場者に冷却シートの配布を行った。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、手指用消毒液の配置や手洗い励行ポスターの掲示を行った。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

平成24年度から以下の取組みを行っている。

- ・ホームページの運営
- ・友の会ゴルフコンペの商品の充実、コンペの実施
- ・友の会 会員への年賀状（フロントに持参すると1,100円のプリペイドカードと交換）送付
- ・開設記念感謝イベントの充実（プロゴルフ協会所属プロによる無料レッスン会 等）
- ・体験ゴルフ教室実施

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	令和元年7月13日～7月15日、フロントで手渡しし、記入を依頼
回答者数	228名
結果	接遇に関してはすべての方から「良い」または「まあまあ良い」と回答を得られた。 民間施設と比較した料金の高さ・入場料金の制度や、利用者同士のマナー（場内での喫煙等）について改善要望があった。
結果を踏まえた改善事項	利用料金については、友の会の新規入会・更新キャンペーン、打ち放題などの割安感が感じられるような掲示を行った。場内での喫煙については、改正健康増進法の施行前に打席棟・クラブハウスを禁煙とし、屋外倉庫前に喫煙所を設置した。

② その他利用者の声を反映させる取組み

意見箱の設置・聞き取り・電話・ファックス・Eメールでの受付

③ 主な苦情と対応

無

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報の扱いには細心の注意を払っているが、より適切に個人情報保護が図られるよう、個人情報に関する指針を定め、職員への周知を徹底するよう指定管理者に指導。

(6) 関係団体との連携

富山県ゴルフ練習場連盟の会合に出席し、情報交換等を行った。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

監視カメラを設置し、事務所内でクラブハウス内や駐車場の状況を常に認識できるようになり、より高い安全性を確保することが可能となっている。

10 所管課の管理運営確認状況

- ① 定期報告の受理
- ② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③ 個人情報に関するトラブルの有無
- ④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	12
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

・開業から28年以上経過し、施設が老朽化しているため、利用者の安全と利便性を考え、計画的な修繕が必要。
・近隣の民間施設の情報収集、利用者のニーズの把握に努め、更なる利用者増に向けた工夫が必要。